

福祉と子育て支援の充実を!

理由は2つ!

一つは、私自身が当事者として苦しんだ経験があり、改善したいと強く感じている事。2つ目は、子育てや高齢者福祉に対して、コストと捉えている政治の在り方を変えたいからです。祖父の介護をした際に、私は離職をしました。老人ホームに入る倍率が高いだけではなく、その費用を捻出することも困難な場合、安定した仕事に就くことが厳しくなる現実に直面しました。誰もが平等に介護を受けられる、**介護のためにキャリアをあきらめる必要のない制度の確立**を目指します。また、私は現在子供の居場所の確保の為に牛浜駅前で「子ども食堂」を行っております。しかしながら、福生市では現状この「子ども食堂」は非公式であり、早急に公式と認められるよう努めていかなければなりません。



介護世代の為に

私は以前、父や兄と交代しながら祖父の介護をしていました。介護施設もなかなか見つからず、ようやく入所できた所は、住み慣れた福生から遠く離れた場所でした。ますます超高齢化社会が進む中で、**介護難民の解消**に向けた対策を行う必要があります。



子育て世代の為に

私の同年代の多くは子育て世代です。しかし現在、福生市では毎年4月以外の月に保育園に入園することが困難な状況となっております。「子育てするなら福生」とスローガンを掲げるのであれば、誰もがいつでも子どもを預けることができる環境を整えなければなりません。



ひとり親家庭の為に

私は父子家庭で育ち、その苦労を見てきました。そして福生市には現在、約800世帯のひとり親家庭（父子家庭、母子家庭）があり、1人1人にフィットした支援対策が必要です。



市川よしきのプロフィール

<経歴>

- 福生市立第二小学校卒業
- 福生市立第一中学校卒業
- 都立秋留台高等学校中退
- (株)デューティーエンタープライズ取締役
- ミックハウス(株) 取締役
- (株)ブロード
- 牛浜駅まえに「子ども食堂」開設
- 福生市子どものバトロールの会設立
- 立憲民主党福生市政策委員

生い立ち

生まれて間もなく両親は離婚し、私と兄は父親に引きとられ、**男手ひとつで育てられました**。そうした境遇だったものの、高校は中退をして、生活の為に働きに出ることになり、早くから仕事を通じて社会の中で様々な経験をしてきました。生い立ちからの貧困の中で、精一杯生きてきた経験は、今の私を形成する上で、大きな力になっています。

政治家として

私、市川よしきはこの4年間、参議院議員の元で様々な政治に関する勉強をして参りました。リアルな政治に関わり、色々なことを学び、それを福生市の発展のために生かしていきたいと思います。

福生市の皆様へ

学生時代は、尖っていた時期もあり、周囲の方々にはご迷惑もお掛けしました。だからこそ、これからは**フルパワーで地域の皆様のお役に立てるよう尽力**いたします。若輩ものではありますが何卒、宜しくお願ひ致します。

～カンパにご協力下さい！～

市川よしきの政治活動は、みなさまの温かいカンパに支えられています。是非ご協力ください。

【カンパ振込先】 ゆうちょ銀行

〇一九（ゼロイチキュウ）店（019）（当座）0697195

「子供の未来を考える会市川佳樹後援会」

「市川よしき後援会事務所」

〒197-0024 東京都福生市牛浜 87-2F

Tel: 080-7713-3601

Mail: yoshiki@t-net.ne.jp

RIKKEN
MINSHU
号外
2018.12.1

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cp-japan.net
http://cdp-japan.jp/

立憲民主
The Constitutional Democratic Press

立憲民主党は、2019年4月予定の福生市議会議員選挙において、市川よしきさんの公認を決定しました。

福生からまつとうな政治をつくりたい！

市川よしき
いちかわ
34才